

[ 別紙 ] 履歴書及び研究業績は下記を参照のうえ作成して下さい。

<履歴書について>

1. 学歴は高等学校卒業以降を記載して下さい。

学位取得も記載して下さい。

例：昭和55年3月 農学博士(東京大学第 )  
平成7年3月 学士(獣医学)

獣医師免許等(国家試験)を取得している場合は記載して下さい(免許欄に記載しても結構です)。

例：昭和50年4月 獣医師免許(第000号)

2. 職歴は期間がわかるように記載して下さい。

例：平成2年4月 大学医学部非常勤講師(平成4年3月まで)  
平成4年4月 岩手大学教授 農学部  
平成5年4月 岐阜大学教授 大学院連合獣医学研究科併任  
現在に至る。

<研究業績について>

A4版の用紙に、A. 著書・訳書、B. 学位論文、C. 総説・論説、D. 原著論文(a) 学術雑誌(\*1)、(b) 紀要(\*2)、(c) プロシーディングズ、E. その他(\*3)、F. 報告書・事業報告書等(\*4)、G. 特許等、H. 国際学会発表(\*5)、I. 国内学会発表(\*6)、J. 研究補助金の獲得状況の順に、下記の例を参考にして作成して下さい。例えば総説・論説が無い場合は、C. 原著論文、のように、繰り上げて下さい。マージンは左右上下約3cmに設定し、1行35～40字で40行程度(日本文の場合)にして下さい。

\*1: 学会誌、国際誌等を年代順に記載する。

\*2: 試験場報告、研究所報告等を含む。

\*3: 商業雑誌、資料等を記載する。

\*4: 調査報告書、科学研究費報告書、事業報告書等を記載する。

\*5: 最近5カ年について記載する。

\*6: 最近5カ年について記載する(教授選考の場合は不要)。

7: 学名にはアンダーラインをつけるか、またはイタリックで記載する。

(記載例)

業績目録

A. 著書・訳書

1. 岩手一郎(単著)(1990)

農学について。 出版社, 東京.

2. 岩手一郎(分担執筆)(1991)

寒冷地の畑作物. 『岩手の農業』(大学太郎・学部一郎 編), 堂, 盛岡, pp.10-20.

3. 岩手一郎(分担翻訳)(1992)

酪農. 『アメリカの農業』(Carter, A. B. 著, 大学太郎監訳), 社 東京, pp. 20-30.

4. Iwate, I. and Morioka, J. (分担執筆)(1993)

Feeding technology. In “Agricultural Sciences” (Eds.: Green, D. E. F. and James, H. I.), Bio Press, London, pp. 20-30.

B. 学位論文

1. 岩手一郎(1980)

XYZに関する研究.[ 学修士または修士( 学) 大学]

2. 岩手一郎 (1983)  
ABCに関する研究 [ 学博士または博士 ( 学 ) 大学]

C. 総説・論説

1. 岩手一郎 (1994)  
岩手における野生動物の分布．岩手の自然 No. 3 : 1-5.
2. 岩手一郎, 盛岡次郎 (1995)  
岩手山の植物分布．岩手植物誌 15 : 215-220.

D. 原著論文

(a) 学術雑誌

1. 岩手一郎 (1985)  
岩手の野生動物に関する研究．日動学誌 5 : 15-20.
2. Morioka, J., Iwate, I. and Akita, N. (1986)  
Distribution of wild animals in Iwate Prefecture. Jpn. J. Anim. Sci. 20 : 100-105.
3. Iwate, I. (1990)  
Calcium metabolism in laying Japanese quail (*Coturnix coturnix japonica*). Jpn. Avian Physiol. 25 : 15-20.

(b) 紀要

1. 岩手一郎 (1985)  
トウホクヤマネズミの生態について．岩手大農報 17 : 30-40.

(c) プロシー デイングズ

1. Iwate, I., Morioka, J. and Akita, N. (1995)  
Mode of life of Japanese macaques in northern Japan. Proc. Fifth Int. Cong. Wild Animals, Berlin, pp. 35-45.

E. その他

1. 盛岡次郎, 岩手一郎 (1990)  
北上山系におけるニホンカモシカの生態調査．野生動物 NO. 125 : 35-45.

F. 報告書・事業報告書等

1. 盛岡次郎, 岩手一郎 (1993)  
イヌワシのPCB 汚染．自然動物調査報告 ( 県), pp. 10-11.

G. 特許等

1. 盛岡次郎, 岩手一郎 (1993)  
イヌワシ捕獲装置．特許第 1234567 号

H. 国際学会発表 (最近 5 カ年)

1. Morioka, J. and Iwate, I. (1996)  
Ecological study of wild animals in Japan. 5th Int. Anim. Ecol., New York.

I. 国内学会発表 (最近 5 カ年)

1. 岩手一郎, 盛岡次郎 (1997)  
岩手の野生動物. 第 100 回日本野生動物学会講演要旨 : 25-26.

J. 研究補助金の獲得状況

1. 平成 16 年度 科学研究費補助金 (基盤研究 (A) 研究代表者)
2. 平成 14 年度 ~ 16 年度 三菱財団奨励研究費 (分担)